

松江での貴重な一日！

△松江市で校外学習へ

4月26日、大山中学校2年生は、松江での校外学習を行いました。

この校外学習は松江市内を班ごとに回り、史跡や名所を訪ねて学習していくもので、生徒たちは当日までに各班で松江の名所を調べ、松江城などのチェックポイントを含めた見学地を決めていきました。移動手段は主にバスで、時刻表を見ながら、決められた時間内に回れるように綿密に計画を立て、当日を迎えた。

当時は朝から風が強く、松江までの列車の運行も懸念さ

れましたが、学校を出発する頃にはおさまり、予定通り出発することができました。

松江駅に着き、そこから班ごとにそれぞれのルートへ分かれ移動します。教員も生徒たちの多くが計画している見学地には分散して待機しているのですが、それでも午後3時の集合时刻に全ての班が間に合ってほしいと願いながら見送りました。結果的には一班だけ、少し遅れましたが、全員松江駅に無事集合し、大山への帰途につきました。



△島根大学まで行きました



△松江城の前で



▶行きの列車の中で

今回の校外学習では、それぞの班が様々な経験をすることができ、貴重な一日になつたようです。バスの中では運転手さんに親切にしていただしたことや、困った時にお店の方にお世話をなつたこと、班で一緒に行動する中で、友達の普段気づかなかつた意外な優しさに気づいたことがあります。生徒一人ひとりが学校では経験できない学習を行うことができ、また、教員も改めて生徒たち一人ひとりの良さに気づくことができた一日となりました。



△朝の通学の様子（大山口駅）

大山中学校



△カラコロ工房にて

さわやかな一日に！

青少年育成大山町民会議では、大人が見本となり、青少年にあいさつ・声かけなどを実施することで、心豊かな青少年を育てるとともに、心のかよう地域づくりに貢献するため、鳥取県教育委員会、鳥取県、JR西日本(株)米子支社が主催するこの運動に賛同し、多くの会員の参加のもとに取り組んでいます。

今回は、八橋地区防犯協議会と連携し、自転車の盗難防止の呼びかけとワイヤー錠の配布が行われました。

なお、この運動は9月にも、町内5か所の駅で実施される予定です。

4月17日から20日までの4日間、町内の5か所の駅で、春の「高校生マナーアップさわやか運動」が実施されました。

青少年育成大山町民会議